



学校法人中越学園

長岡大学

令和3年度 学生による地域活性化プログラム

喬 雪氷ゼミナール 活動報告書

きもの文化村構想の試み

～十日町地域における新たな可能性～



04

令和3年度

ごあいさつ



長岡大学 学長 村山 光博

長岡大学の「学生による地域活性化プログラム」は、3、4年次の専門ゼミナールに所属する学生グループが、地域課題の解決や地域の魅力創出に向けた調査研究と具体的な活動を行うことにより、学生の職業人としての基礎的能力向上と地域活性化への貢献を同時に目指すプログラムです。本プログラムは2007（平成19）年度に導入してから、これまで十数年に渡り継続しながら発展してきた本学の特徴的な教育プログラムの一つであります。最近、取り組みの中心でもある地域の現場における学生の諸活動を新聞やテレビ、ラジオ等のメディアでも取り上げていただく機会も増えてきました。また、これまで本プログラムの運営に多大なるご支援ご協力をいただいていた地域連携アドバイザーをはじめ地域の皆様から、これらの取り組みに対する激励のお言葉をいただいております。長きにわたりこの取り組みを続けて来られたのは、ひとえに地域の皆様の暖かいご支援とご指導の賜物と、心より感謝申し上げます。

「地域活性化とは」という問いに対する明確な答えを述べることはなかなか難しいのですが、本プログラムでは、答えのない様々な地域課題に対して、それら課題の原因をどのように捉え、どのように行動を起こして対応していくのかについて、学生が自ら体験することができます。卒業後には地域社会の一員となる学生たちが、将来、各職場や地域コミュニティの中にあるそれぞれの地域課題に取り組むことになる考えると、これらの体験は彼らにとって大変貴重なものとなることでしょう。

本プログラムでは、各ゼミナールで設定したテーマの下で学生グループが活動を進めていくこととなりますが、時には一緒に活動する学生同士のちょっとしたすれ違いや地域の大人たちとの意見の食い違い等も起きることがあります。このような体験も学生がさらに一歩、人として成長するためのきっかけとなります。各グループで決めたテーマをまとめ上げるために、どのように他者と協力しながら取り組みを進めていくべきなのか、このグループの中での私の役割は何か、などを考えながら活動を行っていくことで、グループで活動することの難しさだけでなく、グループで目標に向かって何かをやり遂げることの充実感や達成感を味わうことができます。

長岡大学の「学生による地域活性化プログラム」では、学生が地域に飛び込んで地域の皆様と一緒に汗をかき、楽しみ、そして考える中から、目先の地域貢献活動だけでなく、将来にわたって地域の活性化を担っていく事のできる人材の育成を目指しております。本学の建学の精神は、「幅広い職業人としてのづくりと実学実践教育の推進」と「地域社会に貢献し得る人材の育成」です。本プログラムは、まさにこの精神を実現するための中核となる教育プログラムであると言えます。

本活動報告書は、各取組テーマの調査研究活動の概要とその成果について学生が執筆した報告書を集めて一冊にまとめたものです。ぜひご一読いただければ幸いです。

なお、本プログラムは「NaDeC 構想推進コンソーシアム産学協創ワーキング」から補助をいただいたことを申し添えます。

2022年3月



長岡大学は、文部科学大臣の認証を受けた『公益財団法人日本高等教育評価機構』により、平成28年度大学機関別認証評価を受審し、平成29年3月7日、日本高等教育評価機構が定める大学評価基準を満たしていると「認定」されました。

はじめに

きもの文化村構想の試み ～十日町地域における新たな可能性～



長岡大学専任講師／ゼミ担当教員 喬 雪氷

昨年度のゼミ活動においては、株式会社きものブレイン様（以下はきものブレイン社と称する）が研究開発した「みどり繭」に注目し、商品開発に挑戦することを通してコスト管理と多角化経営について学んできました。きものブレイン社が本社工場を中核として地域とともに成長するために、「きもの文化村」構想を描いており、「シルク産業・文化都市十日町」を目指しています。現在はすでに1万坪の土地を確保しており、将来的に3万坪程度の文化村を建設する予定があります。しかし、コロナ禍の影響で、きものブレイン社は主力事業（着物の総合加工・アフターサービスと絹生活研究所関連商品の販売）に集中しなければならない状況にあり、文化村プロジェクトの構想が進んでいないのが現状です。

十日町は日本国内屈指の着物生産地であり、この地域で着物と関連する日本伝統文化を体験できるテーマパークができれば、日本文化産業のソフトパワーを活用し、伝統文化の魅力と一体となった製品・サービスを提供すること、さらに、日本文化の振興を十日町から新潟県全地域の観光の振興と地域活性化につなげ、これによる経済効果が文化の振興に寄与され、好循環を創出することも期待できるのではないかと考えました。将来的にその可能性があるかどうか、学生たちの若い思考で考えさせたく、今年度のゼミ活動の課題として挙げました。

あまりにも壮大なテーマで、1年間という限られている期間内で、どこまで活動を展開できるのか、どのような成果を得られるのか、学生はもちろん、私も含め不安を抱えながらスタートしました。まず、今時の若者が着物を始め日本伝統文化に対する関心度がどのぐらいの意識を持っているのか、最初は学内でアンケート調査を実施させました。アンケート調査の手法にまったく知識がない私は、アンケート項目の設計から集計するまで全般の指導に苦心しましたが、幸いなことに数名のゼミ生は大学の授業で「社会調査法」を履修しており、率先活動し、無事にアンケート調査を遂行しました。

1年間15回の授業においては、アンケート調査、着物の体験、ケーススタディ（たくみの里）、絹生活研究所商品委託販売提案書、及びきものブレイン夢ファクトリーの工場見学を実施してきました。一見すると、明確な計画がなく、繋がりが無い活動ばかりという印象を受けるかもしれませんが、標題に示すように、「試み」というのは今年の活動でした。今年度は、来年以降のゼミ活動のための「模索」の時期であると私と考えます。今後、「着物文化の振興、日本文化の継承、地域活性化」という3つのキーワードを継続的にゼミ活動に取り入れながら邁進して参ります。

2022年3月

喬 雪氷
ゼミナール

きもの文化村構想の試み ～十日町地域における新たな可能性～



【参加学生】 11名(4年生5名、3年生6名)

4年生 金子大輝 川上智輝 服部源太 吉澤凌哉 和田愛理沙

3年生 江口凜奈 小野加奈子 小野島陸 佐藤潤太

長谷川継介 村山翔

【アドバイザー】

株式会社きものブレイン 代表取締役社長 岡元松男 氏

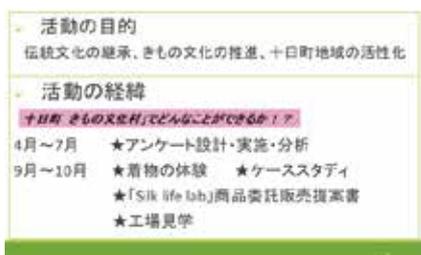
富士工営株式会社 代表取締役会長 池津 忠 氏

～取り組みの概要～

今年度、私たちは株式会社きものブレインが構想している「十日町きもの文化村」プロジェクトの実現可能性について、模索してみました。十日町は日本国内屈指の着物産地であり、その伝統のきもの産業をどのように活性化するのは課題でした。一年間、アンケート調査、着物の体験、ケーススタディ(たくみの里)、絹生活研究所関連商品の委託販売提案書及びきものブレイン夢ファクトリー工場見学などの活動を実施してきました。来年度も継続的に着物文化の振興、日本文化の継承及び地域活性化という3つのキーワードを念頭にゼミ活動を展開していきます。



活動の目的と経緯



今年度の活動



着物と造り帯の体験



アドバイザーへ活動報告



中間レビューの様子



男性浴衣の体験



委託販売提案書

きもの文化村構想の試み
～十日町地域における新たな可能性～

喬ゼミナールⅢ・Ⅳ

4年生

18K028 金子 大輝
18K030 川上 智輝
18K095 服部 源太
18K114 吉澤 凌哉
18K120 和田 愛理沙

3年生

19K015 江口 凛奈
19K023 小野 加奈子
19K024 小野島 陸
19K042 佐藤 潤太
19K088 長谷川 継介
19K102 村山 翔

目 次

1. はじめに	1
1.1 ゼミナールの紹介	1
1.2 活動の目的・課題・経緯	2
1.3 きもの文化村構想とは	3
2. アンケート調査について	4
2.1 アンケート調査の目的	4
2.2 アンケート調査の概要	4
2.3 アンケート調査の結果	4
2.4 アンケート調査の分析・まとめ	8
3. ケーススタディ 「たくみの里」について	9
3.1 ケーススタディの目的と概要	9
3.2 ケーススタディを踏まえての考察	11
4. 着物を体験する活動	13
4.1 着物について	13
4.2 体験する活動の経緯と感想	13
5. 委託販売の学習	15
5.1 商品販売ときもの文化村との関連性	15
5.2 委託販売提案書の作成と概要	16
5.2.1 提案書の目的	16
5.2.2 おすすめの商品	19
5.2.3 委託販売の特徴	24
6. きものブレイン夢ファクトリーの見学	25
7. 活動の意義・反省・展望	26
7.1 活動の意義	26
7.2 今年度の反省点	27
7.3 来年度の活動について	27
〈参考資料〉 1 大学生の文化体験施設の興味に関するアンケート調査	29
2 委託販売提案書	31
〈参考文献〉	37

1. はじめに

1.1 ゼミナール紹介

喬ゼミナールは昨年度から設立され、今年度で2年目のゼミナールである。メンバーは4年生5人、3年生6人の計11人で活動している。

次にメンバーの紹介をする。4年生の金子は、デジタルツールの扱いに慣れており、ネットをもとに歴史文化体験施設を調べた。川上は多角的な見解で提案書作成に大きく貢献した。服部は議論が停滞しないように話の起点をつくるグループのムードメーカー的存在だ。吉澤は、ゼミに欠かせない議事録兼意見のまとめ役を務めた。和田は、ゼミ長として全体をまとめ、先輩と後輩を隔てずにお互いに発言や意見交換しやすいゼミ環境を作った。3年生の委託販売提案書の作成において、江口、小野は図表や画像を用いてわかりやすく、小野島は細かな委託商品のラインナップや価格設定を、村山は販売商品を分析し製品の魅力が伝わりやすく工夫した。佐藤と長谷川は資格勉強に意欲的で、その知識で活動のサポートに努めた。

昨年度は「商品開発から学ぶ会計と経営」をテーマに掲げ、新潟県十日町市の株式会社きものブレイン様（以下、きものブレインと呼ぶ）のご協力のもと、みどり繭の成分を使用したリップクリームとマスクの開発及び、商品企画書の作成に取り組んだ。初年度の活動であったと同時に、新型コロナウイルスの影響により、活動の大半がオンライン上でのやり取りになり、なかなか思い通りの成果をあげることができなかった。その反省を生かし、本格的な対面授業が始まった今年度は積極的な話し合いのもとで活動を行った。

図表 1 ゼミナール写真



1.2 活動の目的・課題・経緯

今年度、喬ゼミナールは昨年度から引き続き、きものブレイン様のご協力のもと「伝統文化の継承、きもの文化の推進、十日町地域の活性化」をテーマに掲げ活動してきた。活動を通しての目的は3つある。

1つ目はきものブレイン様が計画されている「きもの文化村構想」を実現することで、きものブレイン様の企業としての知名度向上、着物などの伝統文化の継承や次世代の職人の育成を目指すことだ。実現に当たり、ほかの歴史文化体験施設を調べ、知識を深めた。また、長岡大学の学生を対象にしたアンケートを実施し、多くの視点、意見を取り入れようと試みた。そして自分たちでも伝統文化に触れるべく、ワンタッチ帯を使用した着物の試着体験を行った。

2つ目は昨年度に続き、まだ認知度の低いみどり繭の魅力を発信することである。今年度はシルクライフラボで販売されている製品を温泉施設やレジャー施設で委託販売することにより多くの人にみどり繭製品を手にとってもらえると考えた。この取り組みには、昨年度行った商品開発で得た会計の知識を商品の価格設定にみどり繭に関する成分などの知識は製品の魅力を伝えるために役立った。

3つ目は以上の活動を通してゼミメンバーの課題発見力の向上、商品委託販売に関する知識を深めることである。

活動の経緯としては4月末から将来、十日町きもの文化村ができれば、そこで、どのような体験ができるか、やってみたい体験や他施設の例を調べ、案を出し合った。ゼミ生以外の声も多く取り入れたいと考え、7月にはアンケート調査と分析を実施した。

9月～10月は着物の試着体験をし、たくみの里を対象に、ケーススタディを行い、シルクライフラボの商品販売提携先の募集案内の作成を行った。最後に、中間レビューも兼ねて、十日町へ赴き、会社訪問と工場見学を実施した。

(執筆担当：吉澤 凌哉)

1.3 きもの文化村構想とは

ここで、きものブレインが推進している「きもの文化村構想」について説明する。図表2はきもの文化村のイメージ画像である。きものブレインは2015年に、きもの素晴らしさを国内外に発信していくために「きもの文化村構想」プロジェクトを始動した。

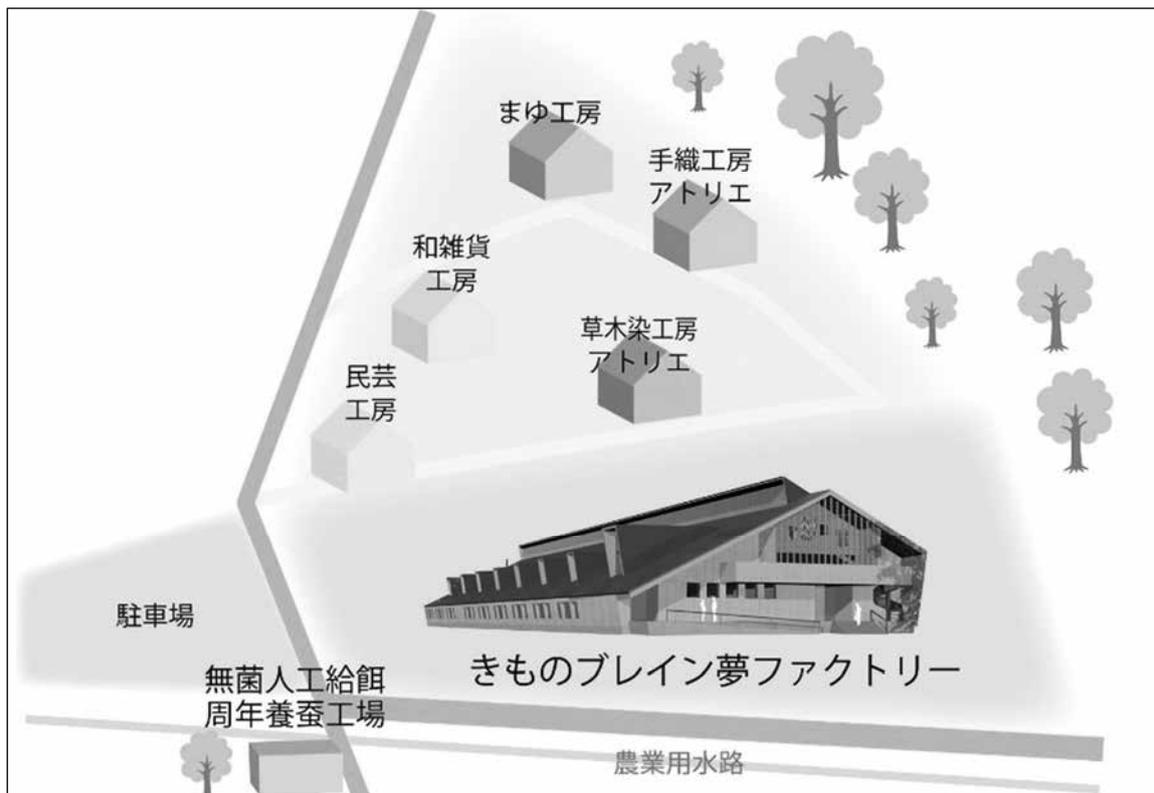
その後、東京農業大学と連携し無菌人口給餌周年養蚕事業を開始し、世界初となる人工飼育による繭の量産化に成功。また、そこで優れた健康成分を持つ「みどり繭」の量産化にも成功し、これを原料にコスメティック・ファブリック・サプリメントなどといった多彩な商品を開発する新ブランド「絹生活研究所」を立ち上げた。

2017年3月には新しい本社工場「夢ファクトリー」を建設。工場内にはギャラリースペースも設置されており、スペース内ではきものの加工技術の見学ができるほか無菌人口給餌周年養蚕事業の紹介や、絹生活研究所の開発商品の展示や販売などを行っている。

また、未来の構想として敷地内に手織り・草木染・和雑貨などの創作活動を行う作家のアトリエや工房などを誘致し、全国のきものファンが一度は訪れる施設にしていくことなども想定しており、「夢ファクトリー」を中核とした「シルク産業・文化都市 十日町」の完成を目指している。

(執筆担当：川上 智輝)

図表2 きもの文化村構想



(出典：きものブレインの会社紹介資料より抜粋)

2. アンケート調査について

2.1 アンケート調査の目的

今年度のゼミナールでは、株式会社きものブレイン様の「きもの文化村構想」という着物やシルクを中心とした日本文化を体験できる施設の構想について話し合い、その施設の中にどのようなものを取り入れたら良いのか提案することにした。初めはゼミ生だけの話し合いにとどまっていたが、利用する側の意見も取り入れたいと考え、また人々の日本文化への興味が低いという仮説を立て、その事実を確かめるためにアンケート調査を実施することに決定した。

2.2 アンケート調査の概要

(1) 調査対象

長岡大学の簿記入門履修者である1年生 96名

(2) 調査方法

長岡大学の簿記入門の授業前に、出席した生徒にアンケート用紙を配布し5分ほどの時間で答えていただいた。

(3) 調査項目

アンケートの調査項目は以下である。各問いには1～13の設問が設けられている。

問1 回答者について（性別、学年、文化体験型施設を訪れたことはあるか）

問2 体験したことのある項目について

（文化体験型施設を訪れたことがある人のみ質問）

問3 興味のある日本文化について

問4 文化体験施設を利用する際に初めに重要視する項目について

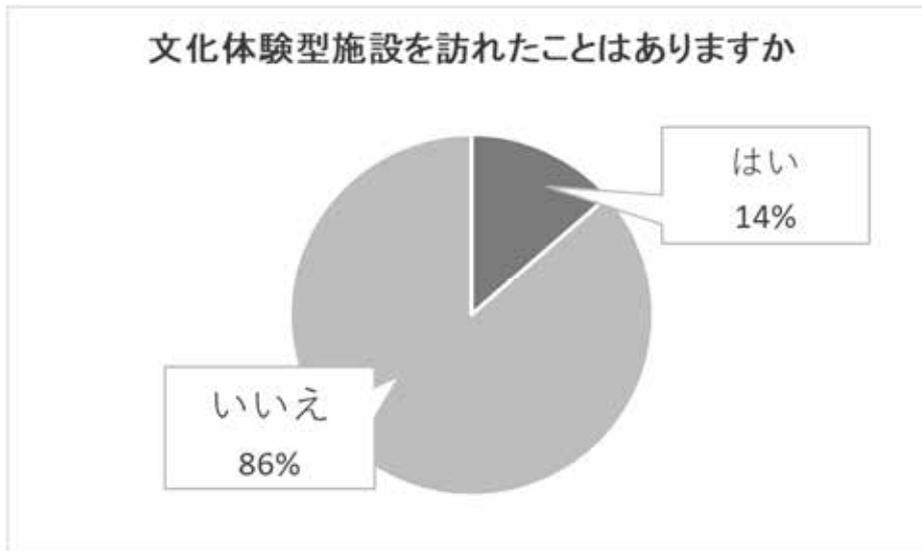
(4) 回収数 96名

2.3 アンケート調査の結果

ここからはそれぞれのアンケートの結果について紹介する。

図表3は「文化体験型施設を訪れたことはありますか。」という設問についての結果についてである。また、このアンケートにおける「文化体験型施設」とは「茶道・華道・着付け・織物・染物・和菓子作り・湯もみ・日本酒飲み比べ・陶芸・そば打ち・日本舞踊・餅つき・雑貨作り」などの体験をすることのできる施設である。「文化体験型施設を訪れたことがある」と答えた人は全体の14%で96名のうち13名であることが分かった。私達は回答者の約半数が「はい」と答える予想をしていたが、結果は予想を下回るものであった。

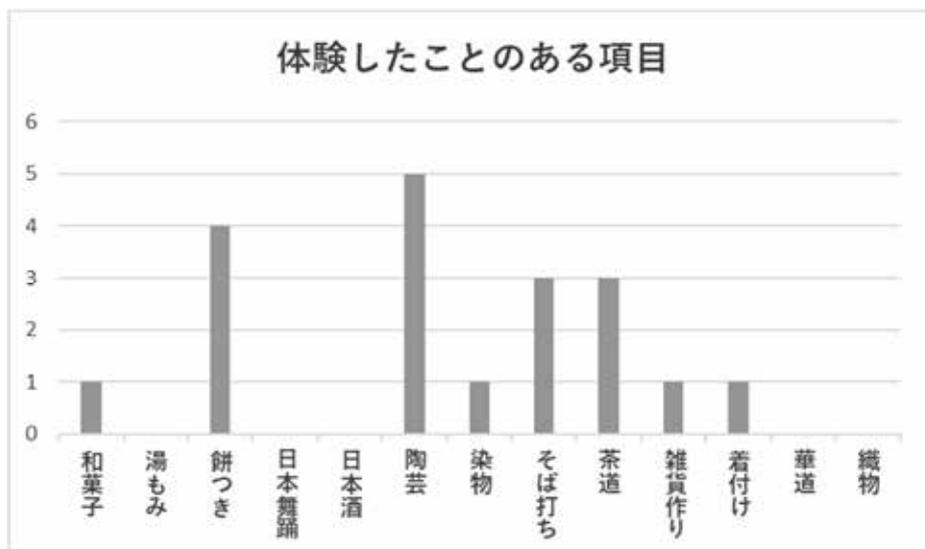
図表 3



図表 4、は前問で「文化体験型施設を訪れたことがある」と答えた 13 名に対して、体験したことのある項目は何か、茶道・華道・着付け・織物・染物・和菓子作り・湯もみ・日本酒飲み比べ・陶芸・そば打ち・日本舞踊・餅つき・雑貨作りなどゼミ生が過去に体験した項目や実際に行われている体験を項目の例に、13 個の選択肢を設けた。

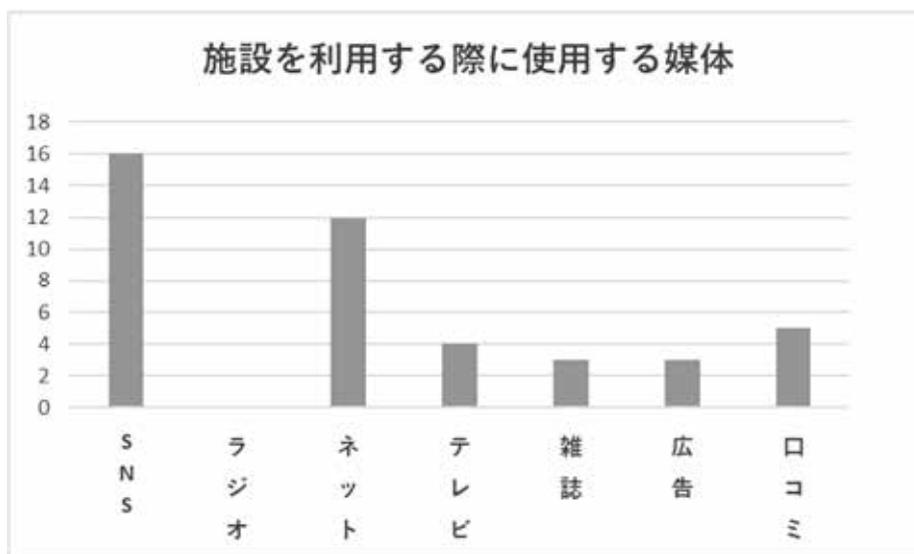
この 13 の選択肢の中で、最も多かったのは「陶芸」であった。私達は「食」を体験できる施設が最も多いと予想をしていたが、予想通り上位 4 つのうち 3 つは食を体験できる項目であった。

図表 4



図表5も、前問に続き「文化体験型施設を訪れたことがある」と答えた13名に対しての設問の結果である。施設を訪れる際に使用する媒体は何か、SNS(LINE・Twitter・Instagram等)・テレビ・雑誌・家族や友人からの口コミ・ラジオやインターネット・広告(ポスターやチラシ)など7つの設問を設け、当てはまるものを2つまで調査した。私達は調査対象がスマホ世代でSNSを利用する人が多いためSNSやネットの項目が多いと予想し、結果は予想通りSNSが最も多かった。

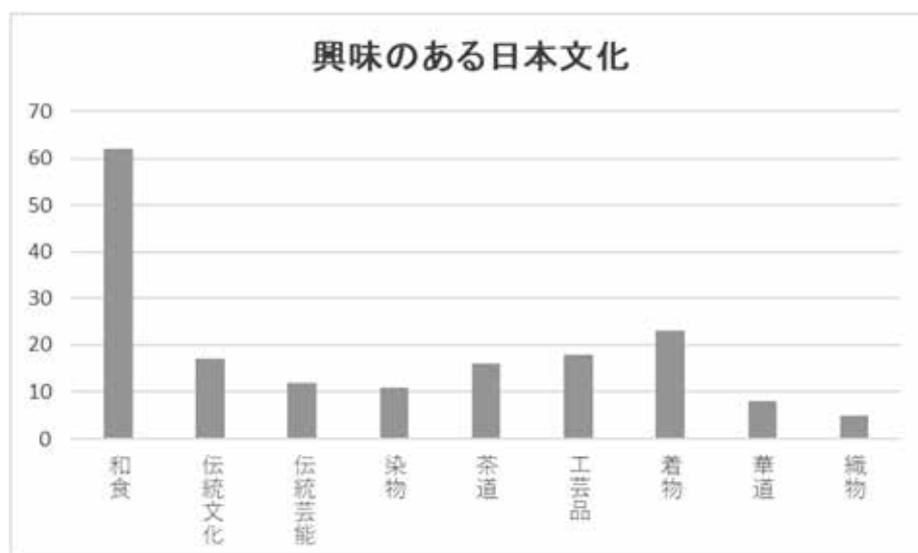
図表5



図表6は調査対象者の全員に興味のある日本文化は何か、着物・和食・伝統文化・伝統芸能・工芸品・茶道・華道・織物・染物など9つの設問を設け、当てはまるもの全てを調査した。

初めに「日本文化への興味が低い」という仮説を立てており、この設問ではその点を前提として、その中でも「興味のある日本文化」を調査することに決めた。結果は「和食」が最も多く、文化体験型施設を利用したことの無い人も食の分野に対する興味が高いことが分かり、きもの文化村にも「食」を体験できる施設が必要だと感じた。

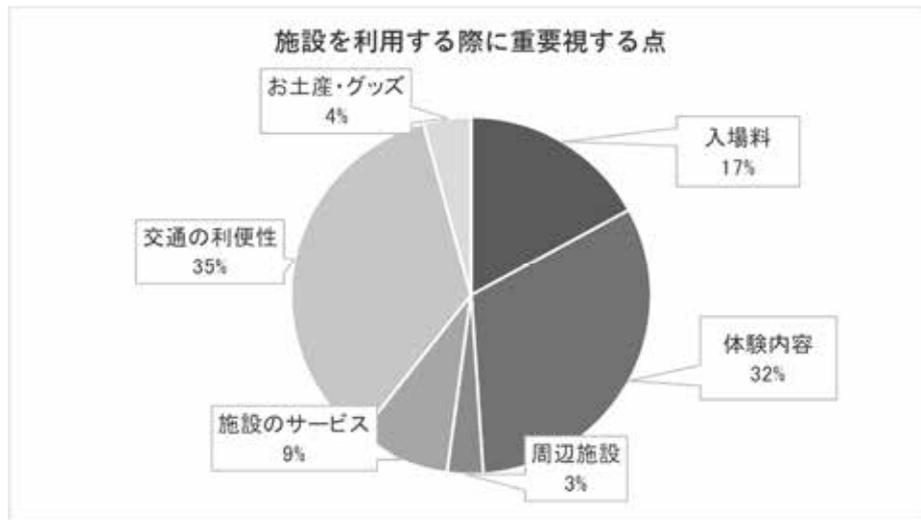
図表6



図表7は文化体験施設を利用する際に初めに重要視する点は何か、交通の利便性・入場料・体験内容の充実・施設内のサービスの充実・お土産やグッズの豊富さ・周辺施設（コンビニ等）があるなど、6つの設問を設け最も当てはまるもの1つを調査した。

この設問は文化村が完成した際を想定し、利用する多くのお客様が何を求めているのか知ることができる指標でもある。私たちは体験内容と施設のサービスが最も多いと予想していたが、結果は交通の利便性が最も多く続いて体験内容であった。きもの文化村の設置予定地は地元駅から徒歩10分程度であるが、車で訪れるお客様も多く予想できるので、通り道など分かりやすいように看板の設置やマップの更新などが必要であると感じた。

図表 7



2.4 アンケート調査の分析・まとめ

今回のアンケート調査によって以下のようなことが分かった。

設問1の回答をみると、文化体験型施設を訪れたことがあると答えた人が全体の14%と96名のうち13名であり、日本文化についての興味が低いことが分かった。

設問2(1)の体験したことのある項目で「陶芸」が最も多かった。長岡市には、陶芸体験ができる施設が3ヶ所あることが要因ではないかと考える。

また今回のアンケート調査では、調査対象が本学の1年生で若い世代ということもあり、設問2(2)の施設を利用する際に使用する媒体は「SNS」が最も多かった。SNSは情報が拡散しやすいため、きもの文化村構想をTwitter・Instagram等を使用し、情報発信を行っていくことが効果的だと考える。

設問3の興味のある日本文化では「和食」が最も多く、文化体験型施設を訪れたことがない人も和食文化に対する興味があることが分かった。そのため、着物を着ながら食事ができる・シルクを原料にした「シルクフード」が食べられるなど、「食」という私たちの生活にある身近な文化を体験できる施設を作ることで、観光客に対して大きなアピールポイントになるのではないかと考える。

課題としては、またアンケート調査に時間が掛かってしまい、後述にあるケーススタディ・商品委託販売の提案書作成に時間を掛けることができなかった。

また調査対象が本学の簿記入門履修者の1年生と狭かったことがあげられる。今回のアンケートでは約70%を男性に答えていただいた。また学生という若い年齢に偏ってしまい、アンケート結果にバイアスがかかってしまう可能性も少なくないと思う。今後アンケート調査する場合は、年齢や性別のデータが偏らないように工夫して調査を行いたいと考える。

(執筆担当：和田 愛理沙
金子 大輝)

3. ケーススタディ 「たくみの里」について

3.1 ケーススタディの目的と概要

私たちは後期からケーススタディを行った。このケーススタディの目的は実際にある文化体験施設を分析し、どんなスポットがあったら楽しめるか、また着物に興味を持ってもらえるかを考えるためである。

図表8は、群馬県みなかみ町にある道の駅の「たくみの里」である。美しい田畑や山々に囲まれた集落をめぐり、手作り工房や旬の食材を扱う店舗などで楽しい時間を過ごせる場所である。東京ドーム約70個分にわたるたくみの里には、20種類以上の体験工房がそれぞれ“家”として点在し、年間50万人前後の観光客が訪れる。

「たくみの里」には日本文化を楽しめる施設やスポットが多く、また私達の考える文化村の構想に最も近い施設があるため参考にすることに決定した。

図表8 たくみの里



(出典：関東「道の駅」公式ホームページ 2021年12月24日 「道の駅 たくみの里」
<http://www.kanto-michinoeki.jp/> 最終閲覧年月日 2021年12月24日)

私達が「きもの文化村」に採用できるのではないかと考えた体験施設を4つ紹介する。

1つ目は草木屋染の家である。天然素材で染めた色鮮やかな草木染の手ぬぐいに、400種類の型紙を組み合わせ好きな柄を染める体験ができる。その他にハンカチやストールの製作体験や購入ができる。(図表9)

2つ目は蚕・繭・絹の家工房である。カラー繭を使ってかわいらしい動物や花を作る繭細工体験や、明治時代に使われていた座繰り機を使って繭から糸を挽いて巻いた糸車に飾りつけや絵付けをする座繰り体験ができる。(図表10)

3つ目はわら細工の家である。ここでは藁を使って草履や草鞋の製作体験や購入が出来る場所である。体験内容はわら細工づくりで、体験料金は1,000円からとなっている。藁草履は、血液の流れが良くなるといった体に良い効果をもたらすことや、昔懐かしい手触りや香りを楽しむことが出来る。(図表11)

4つ目はいちごの家である。温度や湿度の管理がされているハウス内で、群馬県のブランド苺の一つである「章姫」のいちご狩りを楽しむことが出来る施設である。また、いちご狩りだけでなく、ハウスで作られた苺を使ったスムージー作り体験や苺大福づくり体験、チョコレートフォンデュ体験もすることが出来る。体験料金はいちご狩り体験が2,000円程で、スムージー作り体験が500円、大福作りが200円～300円、チョコレートフォンデュ体験が380円となっている。(図表12)



図表9 草木屋染の家



図表10 蚕・繭・絹の家工房

(出典：たくみの里 2021年12月25日「つくる」

<http://takuminosato.jp/> 最終閲覧年月日2021年12月25日)



図表11 わら細工づくりの体験

(出典：たくみの里 2021年12月23日「わら細工の家」
<http://takuminosato.jp/takuminoie/wara/> 最終閲覧年月日 2021年12月28日)

図表12 いちごのスムージー作り



(出典：たくみの里 2021年12月23日「いちごの家」
<http://takuminosato.jp/takuminoie/ichigo/> 最終閲覧年月日 2021年12月28日)

3.2 ケーススタディを踏まえての考察

たくみの里にある施設を参考にして私たちが考えた事は2つある。

1つ目は、着物に関連した体験施設を作るという考えだ。具体例としてハンカチや手ぬぐい、藁草履などの着物を着る時にしか付けないような物や必須アイテムではないが、そこにあると和の統一感が出るものや、コースターや起き上がり小法師といった着物の生地やシルクの原料である蚕の繭を使って工芸品を作ることの出来る施設である。また、着物に関連していない体験施設では、稲の田植え体験や収穫体験など十日町の特産の一つとなっているエノキダケやなめこたけ等の収穫体験と「ちんころ」(図表13)の製作体験がよいと考えた。

2つ目は、前記にあげたような体験施設ばかりでなく、特産品などのお土産が購入できる場所や写真映えのするスポットを作るという考えだ。写真映えのするスポットの具体例としては、十日町市の花でもあり特産品の一つとなっている百合の「カサブランカ」の花畑を作り着物を着て撮影できるような場所を作ることである。

また体験施設以外では、蚕からシルクになるまでの一連の工程をジオラマで見ることができ、今まで十日町で着物やシルクが発展した歴史を知ることができる博物館などを作ることや十日町の特産品を使った料理を提供する所があるとよいと考えた。



図表 1 3 十日町市名物のちんころ

(出典：My trip TOKAMACHI 12月28日 十日町名物 ちんころ
<https://www.tokamachishikankou.jp/blog/31942/> 最終閲覧日 12月28日)

(執筆担当：長谷川 継介
佐藤 潤太)

4. 着物を体験する活動

4.1 着物について

着物は日本に古くから伝わる「日本の伝統的な衣服」と近年では使われており、現在のよ様な着物の形が定着・普及したのは平安時代とされている。世界的にも人気があり、洋服の対義語として扱われる。

現在では日常生活のなかで着物を着ること自体が少なく、日本人は一般的に着物を「晴れ着」として認識が変わってきており、冠婚葬祭や夏のお祭りなどの機会に着物を身につけるといった習慣になった。

しかし、最近ではインターネットの普及により品質が良いものが比較的安く手に入りやすくなったことから若者の関心を集めつつある。

4.2 体験する活動の経緯と感想

図表14は男性グループ、図表15と図表16は女性グループが9月に着付け体験を行った時の画像である。学内で村越先生のご指導の下、着物の着付け体験を行った。昨年は企業訪問ができず、今年は初めてきものブレインを訪問することになったため事前に着物について理解する必要があると考え、着付け体験を行った。

以下は男性用の着物を着た感想である。涼しく感じる・気持ち引き締まる・夏の限定品とを感じる・想像以上に動きにくい。主にこの4つの感想が多かった。男性の着物は夏に着るといったイメージがあるが、もちろん冬に着る着物もある。今回の体験では残念ながら着ることはできなかったが、機会があれば着てみたいと思うゼミ生もいた。

以下はワンタッチ帯を使用した女性用の着物についての感想である。帯がマジックテープになっているので初心者でも着やすく感じた・見た目が普通の着物と遜色ない・従来の着物よりも着やすいので、時短することができるのはよく感じた・最初は1人だと着れないため何回か練習する必要があると感じ取られた。

主にこの4つの感想が多かった。女性の着物は複雑を感じるが、ワンタッチ帯を使うことで見た目も普通の着物と何ら変わらず、短い時間で着付けができ着脱が楽であるため体験したゼミ生に好感触であった。

今回の着付け体験では、女性のみワンタッチ帯の手軽さを体験することができなかった。しかし、男性用のワンタッチ帯もあるため男性のゼミ生はまた着物を着る機会があればワンタッチ帯の方も体験したいと感じた人が多かった。コロナウィルスが収束後は、夏祭りや初詣などで着物を着ることで季節の魅力やいつもと違う雰囲気を感じ取りながら楽しんでみたいと思った。

図表 1 4 男性用浴衣の着付け体験の様子



図表 1 5 着付け体験の様子



図表 1 6 造り帯



(執筆担当：服部 源太)

5. 委託販売の学習

5.1 商品販売ときもの文化村との関連性

きものブレインは新潟県十日町市に本社を置く会社である。近年、希少種である「みどり繭」を原材料に商品化と「絹生活研究所・Silk life lab」ブランドで販売を開始した。

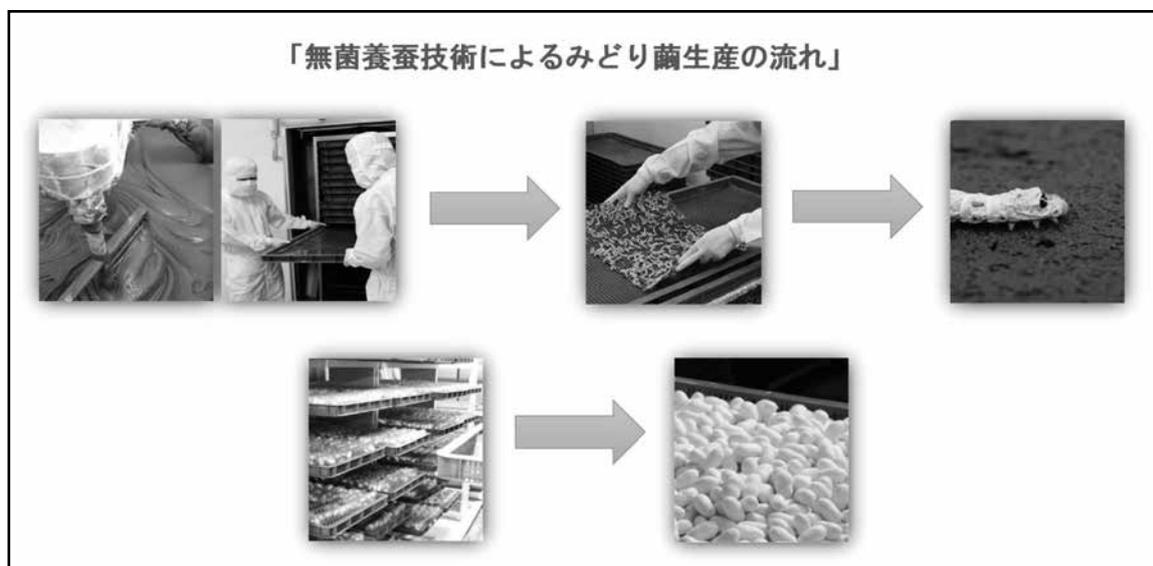
「みどり繭」とは、通常の白い繭とは異なり、セリシンやフラボノイドを多く含んだ繭のことである。セリシンは人間の肌に近い 18 種類のアミノ酸で構成され、保湿効果や美容に期待の持てる成分で化粧品などの原料として使用されている。またフラボノイドは細胞の老化を防ぐ抗酸化作用に優れ、紫外線を防ぐ効果もあることが特徴である。人間の肌は紫外線に弱く、日焼けやシミ・そばかすの原因をみどり繭は防止することが可能で、通常の白い繭には含まれていない成分である。みどり繭は蚕の遺伝子変化により蚕の主食である桑の葉の緑色が反映された繭であり、実物は緑色より明るい黄色をしている。図表 17 はみどり繭の特徴で、図表 18 は生産の流れをまとめたものである。

きもの文化村の構想実現のためには莫大な資金が必要になる。そこで、きものブレイン様が開発した silk-life-lab の商品を委託販売することで、得た資金を文化村の構想のために使用できるのではないかと考えた。

図 17 みどり繭の特徴

「無菌養蚕で生産されたみどり繭の特徴」	
Point 1	細胞の老化を防ぐ抗酸化作用にすぐれた健康成分フラボノイドを白繭の 10 倍以上含有
Point 2	人間の肌に近い 18 種類のアミノ酸で構成される美容成分セリシシンを白繭の約 1.6 倍含有
Point 3	紫外線の A 波・B 波を両方カット（従来の白繭は B 波のみ）

図表 18 みどり繭生産の流れ



5.2 委託販売提案書の作成と概要

委託販売を行うにあたり、委託販売提案書を3部作成した。それぞれ、みどり繭の紹介・おすすめ商品の紹介・各々が考える委託販売の方法などをまとめた。これらの資料を使用して実際に株式会社きものブレイン様でプレゼンを行った結果、きものブレインの岡元松男社長から「参考になった」などの良い反応をいただくことができた。図表19は実際にプレゼンを行った際の様子である。

図表19 中間レビューの様子



5.2.1 提案書の目的

委託販売を行う目的は、みどり繭の成分・効果に期待の持てる商品を多くのお客様に知っていただきたいと考え、県内以外にも商品を販売することのできる委託販売に注目した。提携対象は、ホテルや旅館は宿泊・入浴機能を持つ宿泊施設を対象とした。その理由は入浴時にはタオルやシャンプー・リンス・化粧品などのアメニティが必要となるため、アレルギーを持つ方や肌が弱いお客様にとってみどり繭製品はぴったりで、きものブレインの商品群も化粧品などの市場に参入できるのではないかと考えたためである。

図表 2 0 シルク生産が選ばれる理由



図表 2 1 の提案書では、みどり繭商品を販売する上でどの年齢層を対象にするのかを考えてたものである。また委託の際に、各施設がどのような商品が必要としているのかを知ることが目的に作成し、それと同時にお客様の求めている商品を多く提供するため OEM の活用も考えている。

図表 2 1 委託販売提案書 1

西ゼミナール 3年 小野島陸

西ゼミナール 3年 小野島陸

一委託販売を行うにあたって一

販売スペースをお貸しいただいてホテルや温泉施設を訪れる中年層や外国人を中心とした商品の販売、ホテルや温泉施設での売場の確保を目的としております。さらに、そのような施設ではどのような商品が求められているのかを知ることが目的としております。

みどり繭を利用した商品を取り扱っていませんか？

みどり繭とは一過期の白い繭とは異なり、フラボノイドとセラチンが多く含まれた繭のこと。フラボノイドは紫外線予防に、セラチンは美容・保湿に期待が持てる成分です。みどり繭といっても実際は明るい黄色をしています。

一主な商品について一

商品名	値段
化粧品トライアルキット (4個セット)	¥2,750
COCOCONICAL 全身シャンプー (単品/2本セット/3本セット)	¥1,950~¥11,880
化粧水	¥5,500
美容クリーム	¥7,700
美容液	¥8,800
UV ミルターション	¥3,300
ミニ石鹸 (3個セット)	¥1,980
ギフト 全身シャンプー&手作り石けん2個セット	¥7,980
ハンドタオル	¥1,650
フェイスタオル	¥5,280
バスタオル	¥15,180
みどり繭	¥660

※その他にも次類やギフトセットが充実しております！！

一オススメ商品一

COCOCONICAL 全身シャンプー (単品/2本セット/3本セット)

この商品一本で全身をお手入れいただけるため時短にも繋がります。加水分解セラチンと17種類の植物エキ스가うがいを与えます。肌弱い方でも安心してお使いいただけます。

化粧品トライアルキット (4個セット)

化粧水、美容液、美容クリーム、UV ミルターションが少量セットになったお試しセットです。各種単品でも取り扱っておりますのでお試し後にご自身が気に入ったものだけでもお問い合わせいただけます。

ギフトセット各種

全身シャンプー&手作り石鹸2個セットや全身シャンプー&フェイスタオルセットといった様々な組み合わせのギフトセットがございます。ご自身や家族の記念や贈りものを贈りたい人へのギフトにどうでしょうか。

一委託販売の制度について一

販売委託は商品を購入する必要がないため初期費用はかかりません。さらに、在庫を悩むといったリスクもございません。商品の委託後は販売代金の一部を委託手数料としてお支払いいたします。

一化粧品の OEM も承っております一

お客様のご要望に応じて弊社の商品をベースに使用感を調整することが可能となっております。(石けん・シャンプー・基礎化粧品) の製造が可能です。容器やパッケージを一貫してご依頼が可能となっております。

図表 2 2 の提案書では、みどり繭の生産法について紹介している。絹生活研究所の製品には、無菌養蚕工場で生産される安心で安全なみどり繭を使用している。はじめに、人工飼料を伸ばし高圧蒸気滅菌器に入れ蒸した飼料を蚕に給餌する。次に無菌状態で管理された人工飼料を餌に蚕は順調に大きくなり、成虫になった蚕が繭をつくることにより、最後に高品質なみどり繭が継続して生産される。

図表 2 2 委託販売提案書 2

「Silk life lab」売ってみませんか？

1. 企業説明

まものブレインは群馬県十日町市に本社を置く会社です。
近年、香辛料である「みどり繭」を原材料とした「絹生活研究所・Silk life lab」のブランドで商品化し販売を開始しました。



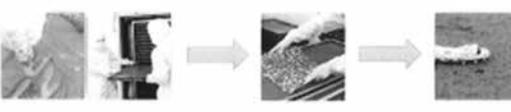
2. Silk life lab の特徴

みどり繭は、長年の研究によって高層改良され、繭となる桑の色素が抽出されました。美しく機織的なシルクの特性に加え、従来のシルク（白繭）よりも健康成分を豊富に含んだ「健康になるためのシルク」です。

「無菌養蚕で生産されたみどり繭の特徴」

Point1 繭の老化を防ぐ酵素活性にすぐれた健康成分アラビノイドを白繭の10倍以上含有
Point2 人間の肌に近い18種類のアミノ酸で構成される高保湿成分セリンシステインを白繭の約1.5倍含有
試験経過 紫外線のA級・日焼け防止力カット（従来の白繭は日焼けのみ）

「無菌養蚕技術によるみどり繭生産の流れ」



「シルク生産が選ばれる理由」



保温性 → 吸放湿性 → 抗菌性

3. 委託商品



商品名	上代
化粧品トライアムセット（4種セット）	¥2,750
化粧水 150ml	¥5,500
美容液 30ml	¥8,800
美容クリーム 40g	¥7,700
超保湿クレンジングパウダーシート フェイスシート	¥1,650
みどり繭 まゆ玉（5個入り）	¥660
COCONICAL 全身シャンプー 500ml	¥4,950
バスオイル	¥15,180
フェイスマスク	¥3,280

※この他ににも数多くの商品が準備されています。

4. 安心の委託販売制度



<初期投資ゼロで「Silk life lab」の取扱をはじめませんか？>

高利益

初期投資
ゼロ

送料無料

高品質



図表 2 3 の提案書では、委託販売提携を考える企業に対してきものブレインのおすすめの商品を多く紹介している。また、委託する対象を考え、委託対象に向けた提携の方法も共に作成している。さらに販売していただく際のサポートとして、商品の補充などの管理や売れ残り商品の交換なども検討している。

図表 2 3 委託販売提案書 3

委託販売提案について

～委託について～
株式会社きものブレイン様の「みどり繭」に注目し、その商品をどのように広めていくのか、どのように販売していくのかを考えていきます。そこから、対象となる企業へ委託を依頼し、市場の確保・拡大を目指します。また、委託販売制度を考えることにより、安心して販売を行えるようにしていきます。

① 提携対象と提携理由
対象
ホテルや旅館などの宿泊施設を対象に提携依頼
理由
・ ホテルや旅館は宿泊・入浴機を持っているため、化粧品・タオルなどの市場になれる
・ 肌に優しい成分のため、施設のアメニティが合わないなどの心配を必要がない

② 販売委託制度
委託販売制度について

```

    graph LR
      A[提携元企業] -- "商品委託 (無料)" --> B[提携先企業]
      B -- "商品" --> C[お客様]
      C -- "販売代金" --> B
      B -- "販売代金 (手数料7%)" --> A
      
```

販売委託のメリット
・ 委託の際に料金は発生しない
・ 在庫を抱える必要なし

③ 販売サポート
・ 訪問による販売サポート
・ 委託商品の管理
定期的な訪問し、商品の補充を行う
もしも売れ残った場合、その商品を預かり、新しい商品と交換する

④ 商品紹介

1. ボフト 全身シャンプーフェイスマスク

内容
ココロカル全身シャンプー300ml
シルク製 今治フェイスマスク 34×85cm
¥2,980(税込)

選んだ理由
・ 1本で髪から体まで使用できるため、使い勝手が良いと好評
・ 肌に優しいため、こどもからお年寄りまで幅広い層に使用可能
・ 他の商品と合わせて購入しやすいと贈り物にも良い

3. アルコールハンドジェル

内容
50g ¥990-¥7,900(税込)

選んだ理由
・ 1本の価格が安価で手に入れやすい
・ センシブルな保湿効果が高いので、秋冬にかけて使いたい
・ セットの種類が豊富なため、選択の自由がある (単品/3〜10セット)

2. パステーション (人出類) オレンジ&ジンジャーの香り

内容
30mL × 3巻 ¥990(税込)

選んだ理由
・ 値段が手ごろで購入しやすいと好評に伺っている
・ 香線と違った気分がパステーションが楽しめる
・ 購入時、燻玉もついてくるためお得感がある

4. 超極薄ナイフマイポーゴインシート Takheet-フェイシート

内容
¥1,650-¥6,930(税込)

選んだ理由
・ 貼って寝るだけなので作業が簡単
・ お土産にも向いている
・ 好みのサイズにカットすることで様々な箇所へ使用可能な点が便利

5.2.2 おすすめの商品

きものブレインでは、みどり繭を使用した商品を数多く販売している。全身に使用可能なシャンプーや化粧水・美容クリーム・美容液などのスキンケア商品や、タオル類等を取り揃えている他に入浴剤やシャツなどの衣類やギフトセットもあり、どの商品も肌に優しく安心して使用できる。図表 2 4 は商品の一部を抜粋したものである。

図表24 株式会社きものブレイン 商品一覧 (一部)

商品名	値段
化粧品トライアルキット (4種セット)	¥2,750
COCONICAL全身シャンプー (単品/2本セット/3本セット)	¥4,950~¥11,880
化粧水	¥5,500
美容クリーム	¥7,700
美容液	¥8,800
UVミルクローション	¥3,300
ミニ石鹸 (3個セット)	¥1,980
ギフト 全身シャンプー&手作り石けん2個セット	¥7,980
ハンドタオル	¥1,650
フェイスタオル	¥5,280
バスタオル	¥15,180
みどり繭	¥660

※その他にも衣類やギフトセットが充実しております!!



委託販売提案書作成の中では、各自がおすすめだと感じる商品をピックアップしている。1つ目は「COCONICAL 全身シャンプー」である。(図表25) この商品は、皮膚に潤いを残し、肌と髪を健康的にお手入れする「みどり繭」由来の天然保湿成分であるセラシンが配合されている。それにより美容と保湿成分に期待を持てる。

この商品をおすすめする理由は、成分が肌に優しいため肌が弱い方でも安心して使用していただける点や、1本で全身を洗うことが出来るため、お風呂時間の時短に繋がる点が挙げられる。



図表 2 5 絹生活研究所 COCONICAL 全身シャンプー

(出典：絹生活研究所 「COSMETIC」 <https://silklifelab.com/products/cosmetic/>
最終閲覧年月 2021/12/26)

2つ目は、「化粧品トライアルキット」である。(図表 2 6) 内容は、化粧水・美容液・美容クリーム・UV ミルクローションの4つがセットになっており、セットで一通りのスキンケアができる商品である。また、大容量の商品を買うことに抵抗があるというお客様にとって、少量なので手に取っていただきやすいという点がおすすめできる理由である。さらに、価格が 3000 円以下と比較的安価であることから、お試し感覚で購入できる。



図表 2 6 絹生活研究所 化粧品トライアルキット

(出典：絹生活研究所 「COSMETIC」 <https://silklifelab.com/products/cosmetic/>
最終閲覧年月 2021/12/26)

3つ目は、「ギフトセット各種」である。(図表27)シルク混紡の上質な今治フェイスタオルとお肌をうるおす「ココニカル全身シャンプー」さらにお肌をやさしくマッサージできる「まゆ玉」をセットしたギフトセットである。この商品は、シャンプー・タオルのセットの他に石鹸・タオルセットと種類が多いことが特徴で、シンプルで高級感のある包装を施してくれる点がおすすめである。



図表27 絹生活研究所 ギフトセット各種

(出典：絹生活研究所 「COSMETIC」 <https://silklifelab.com/products/cosmetic/>
最終閲覧年月 2021/12/26)

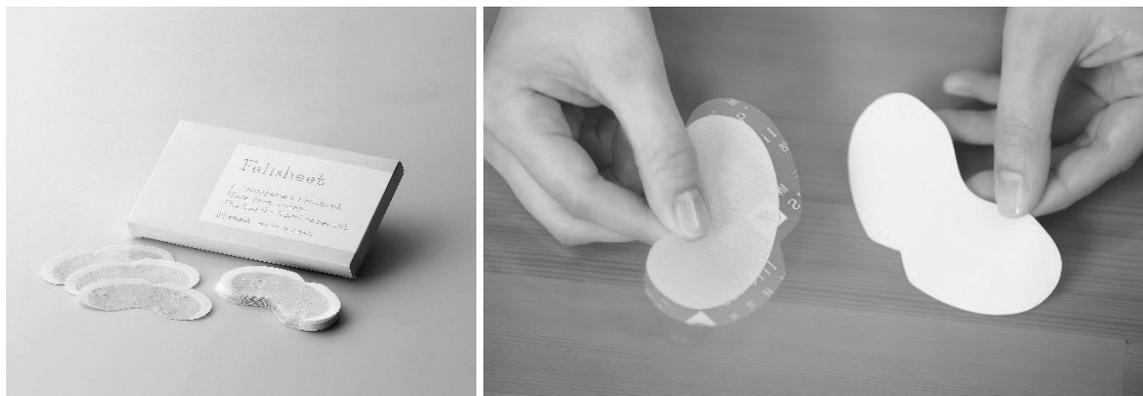
4つ目は「アルコールハンドジェル」である。(図表28)。この商品の特徴は、①高配合のアルコールで効果的に手指の消毒が可能②抗菌作用を持つ保湿成分として銀イオンを配合③保湿成分ヒアルロン酸 Na に加え、自社工場の無菌室で生産した“みどり繭”から抽出したセリシンを配合しているため、アルコールで荒れやすいお肌を保湿する、という3点がある。また、オレンジとラベンダーの精油を配合しているためアルコールの刺激臭を和らげ、リラックスできる香りであることもおすすめの点である。



図表28 絹生活研究所 アルコールハンドジェル

(出典：絹生活研究所 「COSMETIC」 <https://silklifelab.com/products/cosmetic/>
最終閲覧年月 2021/12/26)

5つ目は「超極薄ナノファイバーポイントシート Felisheet -フェリシート-」である。(図表29) 特徴は、超極薄ナノファイバーシートにセリシンを配合した美容液が多く含まれる点である。透明でシワの凹凸にも密着するため、貼っていることを忘れるほど肌との一体感を感じることができ、目尻・目の下など小じわの気になる所に部分的に使用する。睡眠時間に集中保湿ができる点がおすすめである。



図表29 超極薄ナノファイバーポイントシート Felisheet -フェリシート-
(出典：絹生活研究所 「COSMETIC」 <https://silklifelab.com/products/cosmetic/>
最終閲覧年月 2021/12/26)

6つ目は「バスエッセンス(入浴剤) オレンジ&ジンジャーの香り」である。(図表30) 商品を使用することで、浴槽のお湯に溶け込んだセリシンがキトサン誘導体と絹生活研究所が生み出した吸着効果でお肌に集まり、低分子セリシンが肌の角質の隙間に入りうるおいを補う。さらに高分子セリシンとキトサン誘導体が肌の外側に薄い膜を作りうるおいと共に保護し、優れた保湿力で肌のキメを整え乾燥から守る効果がある。



図表30 バスエッセンス(入浴剤) オレンジ&ジンジャーの香り
(出典：絹生活研究所 「COSMETIC」 <https://silklifelab.com/products/cosmetic/>
最終閲覧年月 2021/12/26)

5.2.3 委託販売の特徴

委託販売を行うメリットとして、二つの点が挙げられる。

一つ目は、商品も多くの人に知ってもらうことができる点である。実際の店舗で取り扱うことで、商品を見てから手に取ることができるため、より多くの人に知ってもらうことができる。

二つ目は、リピーターが増加する点である。委託販売先で商品に興味を持ったお客様が、きものブレインの EC サイトにアクセスし、他の商品にも興味を示し購入に繋がるのが期待できる。また、購入したお客様の口コミなどを通じて、他の多くの人にも商品を知っていただくことが期待できる。

次に、委託販売先企業が得られるメリットとして、三つの点が挙げられる。

一つ目は、みどり繭由来の製品の品質が良いという点である。「東京農業大学と連携し、京都工芸繊維大学松原藤好名誉教授の監修のもと開発された「無菌人工給餌周年養蚕システム」によって生産される安心・安全なみどり繭が使われている」という特徴が話題性と買い手に安心感を与えることにつながる。

二つ目は、リピート率が高いという点である。毎日使う化粧品は、一度良いものを使えば再び同じものを購入する傾向があり、継続的な利益が見込まれる。

三つ目は、在庫リスクが低い点である。商品を販売する前に買い取る必要がないため、売れ残りのなどで赤字になる心配がない。

最後に委託販売制度について説明する。手数料は提携元の企業に決めていただき、商品が売れた段階で提携先の企業が販売代金とプラスして還元する。この制度によって、委託の際に手数料などの料金が発生しないこと、商品を販売する前に買い取る必要がないため売れ残りなどで赤字にならずに委託を受けた企業が在庫を抱える心配がないことなどのメリットがある

(執筆担当：江口 凛奈
小野 加奈子
村山 翔)

6. きものブレイン夢ファクトリーの見学

昨年度はコロナウイルスの影響によりきものブレインへ実際に赴くことはできなかったが、今年度は中間レビューと工場見学を兼ねて赴くことができた。図表3 2～図表3 5は中間レビューの様子である。活動を通して文化村構想の提案や学んだことについての報告を、株式会社きものブレイン代表取締役である岡元松男様に発表させていただきました。また中間レビューの際に沢山の色の生地で彩られた図表3 5の着物の生地で作られた壁を見学した。一見タイル張りの壁のように見えるが全てきもの生地であり、きものブレインの誇る技術や美しい着物の生地の魅力を改めて感じる事ができた。

図表 3 1 提案書を報告する様子



図表 3 2 報告に耳を傾ける岡元社長



図表 3 3 報告の様子



図表 3 4 着物の生地で作られた壁



工場内は撮影禁止のため写真を撮ることはできなかったが、工場見学ではお客様の着物をお手入れする一連の流れを見学することができた。見学することができた工程は以下の通りである。

- 着物の汚れ探し
- 汚れ落とし
- アイロンがけ
- 洗濯

着物の汚れ探しは、着物の修繕しなければならない部分を探す工程である。非常に小さな汚れも見逃さないため、とても集中力が必要な工程であり、作業に慣れてくると汚れの見落としや小さな汚れなら大丈夫だろうという油断を生んでしまうため、常に緊張感を持って作業を行うのが大切である。

汚れ落としでは手作業で一着一着汚れを落としてゆく。どの様な汚れなのか、どの程度の汚れなのかによって使う汚れ落としの液剤や量、汚れ落としに使用する機械が異なる。

アイロンがけではお客様にお手入れをした着物をお届けする前の最後の仕上げである。水蒸気でアイロンがけをすることで着物のシワを取り除くことや、着物の撥水機能をメンテナンスすることができる。

洗濯では着物を洗濯する前に仕分けを行う。着物は種類によって洗い方や洗う強さが異なるためそれぞれ別の洗濯機で洗濯をする必要がある。

私たちは工場見学を通して、きもの修繕の技術や社員の方々がきものに真剣に向き合っている姿を目にすることができ、以前から岡元社長が口にしていた「きものブレインではお客様の大切な一着に責任を持って最高の状態に仕上げるという心構えを持っている」という言葉を実感し、これからの活動やきもの文化村構想への意欲を一層強く持つことができた。

7. 活動の意義・反省・展望

7.1 活動の意義

今年度の活動を通して私たちは3つの意義があったと考える。

1つ目は「伝統ある文化を次の世代へ継承」という点である。若者離れしているという問題点を抱えている着物をはじめとした歴史的文化的文化について、アンケートを作成し調査を行い若者の着物や歴史的文化的施設に関してどう感じているのかを知ること、若者にどう興味を持ってもらい、文化をどう繋いでいくのかといったことを踏まえて次の世代である私たち若者の目線から活動をすることができた。また、着物の着付け体験を通して私たち自身が着物をより身近に感じることができ、着物という文化に対してより理解を深めることもできた。

2つ目は「将来的な地域活性化への貢献」である。きもの文化村構想は数年に渡って計画されていくプロジェクトである。たくみの里のケーススタディと、アンケート調査から

きもの文化村構想にはどのような施設があったら大勢の人が来てくれるのか、どのような媒体で宣伝すれば大勢の人に興味を持ってもらえるのかといったことを踏まえ、私たちが考えるきもの文化村構想について提案することで将来的な地域活性化に繋がる活動を行うことができた。

3つ目は「商品委託販売についての学習」である。委託販売を考えるにあたって相手が引き受けたいと思うような委託販売にするためには、もしも委託販売を提案されたときに自分だったらどのような条件や商品があったら引き受けようと思うのか、といった相手側の視点に立って考えることが大切であることを知ることができた。そして委託販売の提案書作成の際には、決められたサイズの用紙に自分たちがPRしたいことを端的に見栄え良く収める難しさを学習することができた。

7.2 今年度の反省点

今年度の活動を通して来年度の課題として3つ挙げられる。

1つ目はコミュニケーションの強化である。きもの文化村構想と商品委託販売の二つのグループで活動してきたがそれぞれのグループでの話し合いの不足やお互いのグループで進捗状況などの情報共有ができておらず、スムーズに活動を行うことができなかった。そのため、来年度はLINEやメールを使う頻度など全員で情報共有する時間を増やし、長期休みも利用してゼミナール時間外での活動を行いたいと考えた。

2つ目は形に残る成果を残すことである。今年度の活動ではきもの文化村構想と商品委託販売に関する2つの活動を行ってきたが、どちらの活動も私たちが考えたものを提案するところまでという活動にとどまってしまった。来年度の活動では形に残る成果を残すためにも活動の初めの段階で明確な目的と活動計画を立てることが必要である。

3つ目は企業の方との話し合いの機会を多く設けることである。特に商品委託販売に関しては、話し合いをおろそかなまま活動を始めてしまったため委託販売の手数料や送料などの細かい流れの部分を満足のいくように決めることができなかった。来年度は企業の方との話し合いの回数を増やし、企業の方が持つ貴重な情報を収集することで活動しやすい環境を作りたいと考える。

7.3 来年度の活動について

今年度の活動の意義を踏まえて、来年度の活動として行いたいと考えたことは2点ある。

1つ目はイベントを企画して開催することである。今年度は活動の中でアンケート調査とケーススタディをもとにきもの文化村構想への提案を行ったが、来年度は実際に若者が着物に興味を持つようなイベントを企画し開催することで、若者が着物を知り着物に触れることのできる場をできる限り増やしたいと考えた。このような活動が伝統のある文化を次の世代へ継承していくことにも繋がっていくと考え、さらに私たち学生だけでイベントを企画するのではなく十日町市や長岡市といった地域の方々にも協力をいただきながら、地域ぐるみのイベント企画をし、地域活性化に貢献できる活動を行うことを目標としている。

2つ目に商品販売を実現するための実践活動を行うことである。今年度は商品委託販売についての活動で、相手側が委託を引き受けたいとなるような商品委託販売の提案書の作成を目標に活動してきた。その中で提案書の工夫の仕方や商品販売に関する多くの知識を学習することができた。提案書の修正や今年度学習したことを活かして来年度は相手企業への委託提携のPRや、新たな販売方法の模索といった実践活動に結び付けていきたい。

以上の2点を来年度の活動の中に取り組み、引き続き着物をはじめとしたシルク商品と関わりながら、知識を増やし地域活性化に繋がる活動をしていきたい。

(執筆担当 :小野島 陸)

謝辞

今年度の活動ではお忙しいなか、株式会社きものブレイン 代表取締役 岡元松男様にアドバイザーとしてご協力頂きました。誠にありがとうございました。

10. そば打ち体験 11. 日本舞踊 12. 餅つき体験
13. 雑貨作り体験

(2) 施設を訪れる際に使用する媒体は何ですか。(特に当てはまるもの二つに○)

1. SNS (LINE・Twitter・Instagram等) 2. テレビ 3. 雑誌
4. 家族・友人からの口コミ 5. ラジオ
6. インターネット 7. 広告(ポスター・チラシ)

※全ての人にお聞きします

問3 興味のある日本文化を選んで下さい。(当てはまるもの全てに○)

1. 着物 2. 和食 3. 伝統文化
4. 伝統芸能 5. 工芸品 6. 茶道
7. 華道 8. 織物体験 9. 染物体験

問4 文化体験施設を利用する際に初めに重要視する項目を選んで下さい。

(当てはまるもの一つに○)

1. 交通の利便性 2. 入場料 3. 体験内容の充実
4. 施設内のサービスの充実 5. お土産・グッズの豊富さ
6. 周辺施設(コンビニ等)

質問は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました

—委託販売を行うにあたって—

販売スペースをお貸しいただいてホテルや温泉施設を訪れる中年層や外国人を中心とした商品の販売、ホテルや温泉施設での市場の確保を目的としております。さらに、そのような施設ではどのような商品が求められているのかを知ることが目的としております。

みどり繭を利用した商品を取り扱ってみませんか？

みどり繭とは…通常の白い繭とは異なり、フラボノイドとセリシンを多く含んだ繭のこと。フラボノイドは紫外線予防に、セリシンは美容・保湿に期待が持てる成分です。みどり繭といっても実際は明るい黄色をしています。



—主な商品について—

商品名	値段
化粧品トライアルキット（4種セット）	¥2,750
COCONICAL 全身シャンプー（単品／2本セット／3本セット）	¥4,950～¥11,880
化粧水	¥5,500
美容クリーム	¥7,700
美容液	¥8,800
UV ミルクローション	¥3,300
ミニ石鹸（3個セット）	¥1,980
ギフト 全身シャンプー&手作り石けん2個セット	¥7,980
ハンドタオル	¥1,650
フェイスタオル	¥5,280
バスタオル	¥15,180
みどり繭	¥660

※その他にも衣類やギフトセットが充実しております！！



メンズインナー
半袖



レディース靴下

—オススメ商品—

COCONICAL 全身シャンプー (単品／2本セット／3本セット)

この商品一本で全身をお手入れいただけるため時短にも繋がります。加水分解セリシンと17種類の植物エキスがうるおいを与えます。肌が弱い方でも安心してお使いいただけます。



化粧品トライアルキット (4種セット)

化粧水、美容液、美容クリーム、UV ミルクローションが少量セットになったお試しセットです。各種単品でも取り扱っていますのでお試し後にご自身が気に入ったものだけでもお買い求めいただけます。

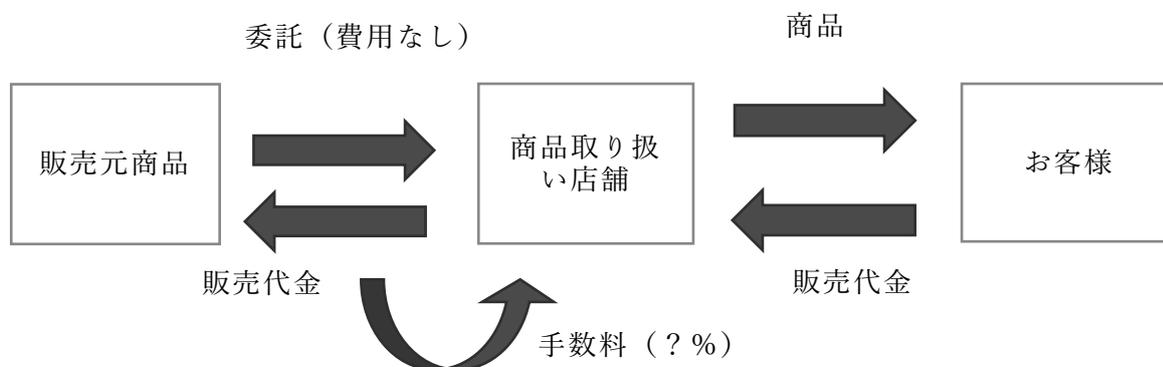


ギフトセット各種

全身シャンプー&手作り石鹸2個セットや全身シャンプー&フェイスタオルセットといった様々な組み合わせのギフトセットがございます。ご自身や家族の記念や贈りものを贈りたい人へのギフトにどうでしょうか。



—委託販売の制度について—



販売委託は商品を購入する必要がないため初期費用はかかりません。さらに、在庫を抱えるといったリスクもございません。商品の委託後は販売代金の一部を委託手数料としてお支払いいたします。

—化粧品の OEM も承っております—

お客様のご要望に応じて弊社の商品をベースに使用感を調整することが可能となっております。(石けん・シャンプー・基礎化粧品)の製造が可能です。容器やパッケージを一貫してご依頼が可能となっております。

委託販売提携について

～委託について～

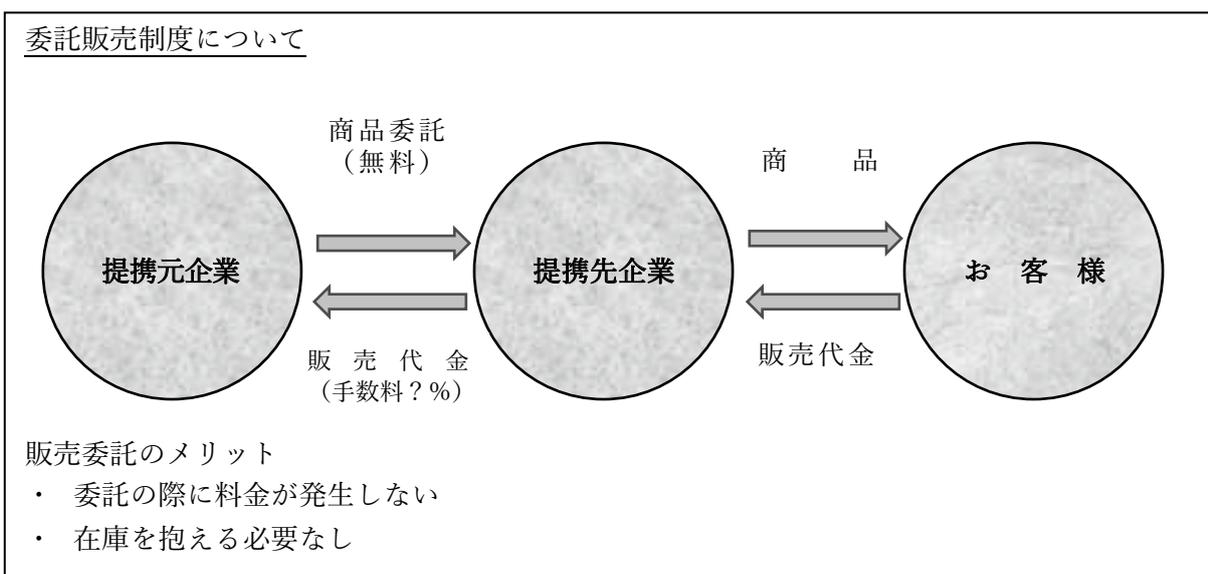
株式会社きものブレイン様の「みどり繭」に注目し、その商品をどのように広めていくのか、どのように販売していくのかを考えていきます。そこから、対象となる企業へ委託を依頼し、市場の確保・拡大を目指します。また、委託販売制度を考えることにより、安心して販売を行えるようにしていきます。

① 提携対象&提携理由

対象：ホテルや旅館などの宿泊施設を対象に提携依頼

理由：

- ・ ホテルや旅館は宿泊・入浴機能を持っているため、化粧品・タオルなどの市場になれる
- ・ 肌に優しい成分のため、施設のアメニティが合わないなどの心配をする必要がない

② 販売委託制度③ 販売サポート

- ・ 訪問員による販売サポート
- ・ 委託商品の管理

定期的に訪問し、商品の補充を行う

もしも売れ残った場合、その商品を預かり、新しい商品と交換する

④ 商品紹介

1. ギフト 全身シャンプー&フェイスタオル



内容

ココニカル全身シャンプー500ml

シルク混 今治フェイスタオル 34×85cm

¥7,980(税込)

選んだ理由

- ・ 1本で髪から体まで使用できるため、使い勝手が良い&時短
- ・ 肌に優しいため、こどもからお年寄りまで幅広い層に使用可能
- ・ 他の商品と合わせて購入しやすい&贈り物にも良い

2. バスエッセンス (入浴剤) オレンジ&ジンジャーの香り

内容

30mL × 3包 ¥990(税込)



選んだ理由

- ・ 値段が手ごろで購入しやすい&リピート買いに向いている
- ・ 普段と違った気分でバスタイムが楽しめる
- ・ 購入時、繭玉もついてくるためお得感がある

3. アルコールハンドジェル



内容

50g ¥990 - ¥7,900(税込)

選んだ理由

- ・ 1本の価格が安価で手に入れやすい
- ・ セリシンが肌の保湿効果が高いため、秋~冬にかけて使いたい
- ・ セットの種類が豊富なため、選択の自由がある(単品/3~10セット)

4. 超極薄ナノファイバーポイントシート Felisheet -フェリシート-

内容

¥1,650 - ¥6,930(税込)



選んだ理由

- ・ 貼って寝るだけなので作業が簡単
- ・ お土産にとっても向いている
- ・ 好みのサイズにカットすることで様々な箇所へ使用可能な点が便利

「Silk life lab」 売っていませんか？

1. 企業説明

きものブレインは新潟県十日町市に本社を置く会社です。
近年、希少種である「みどり繭」を原材料とした「絹生活研究所・Silk life lab」のブランドで商品化し販売を開始しました。



2. Silk life lab の特徴

みどり繭は、長年の研究によって品種改良され、餌となる桑の葉の色素が抽出されました。美しく機能的なシルクの特徴に加え、従来のシルク（白繭）よりも健康成分を豊富に含んだ「健康になるためのシルク」です。

「無菌養蚕で生産されたみどり繭の特徴」

- Point 1 細胞の老化を防ぐ抗酸化作用にすぐれた健康成分フラボノイドを白繭の10倍以上含有
- Point 2 人間の肌に近い18種類のアミノ酸で構成される美容成分セリシシンを白繭の約1.6倍含有
- Point 3 紫外線のA波・B波を両方カット（従来の白繭はB波のみ）

「無菌養蚕技術によるみどり繭生産の流れ」



「シルク生産が選ばれる理由」



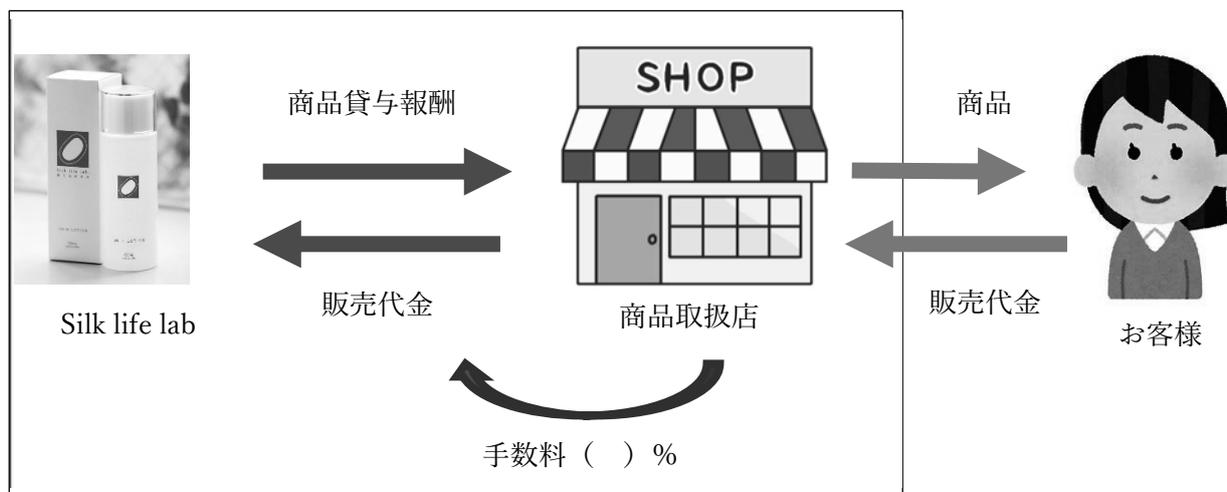
3. 委託商品



商品名	上代
化粧品トライアルキット (4種セット)	¥2,750
化粧水 150ml	¥5,500
美容液 30ml	¥8,800
美容クリーム 40g	¥7,700
超極薄ナノファイバーポイントシート フェリシート	¥1,650
みどり繭 まゆ玉 (5個入り)	¥660
COCONICAL 全身シャンプー 500ml	¥4,950
バスタオル	¥15,180
フェイスタオル	¥5,280

※この他にもご要望に合わせて商品ご提供いたします。

4. 安心の委託販売制度



<初期投資ゼロで「Silk life lab」の取扱をはじめませんか？>



〈参考文献〉

- [1] きものブレイン「きもの文化村構想」,
<https://www.kimono-brain.com/contribution/culture/>(2022年1月4日閲覧)
- [2] きものブレイン「会社情報」, <https://www.kimono-brain.com/company/?greeting>
(2022年1月4日閲覧)
- [3] 関東「道の駅」公式ホームページ 2021年12月24日 「道の駅 たくみの里」
<http://www.kanto-michinoeki.jp/> (2021年12月24日閲覧)
- [4] たくみの里一群馬県利根郡みなかみ町 公式ホームページ 2021年12月24日
<http://www.takuminosato.jp/> (2021年12月24日閲覧)

長岡大学 学生による地域活性化プログラム 各プロジェクト報告書

1. 栃尾地区活性化に向けたにぎわい創出事業：にぎわい創出プロジェクト
～布の森 in 白屋堂堂～
石川英樹ゼミナール（1）
2. クイズラリー開催、SNS による栃尾PR
石川英樹ゼミナール（2）
3. 十分杯を世界に知らせよう！—動画制作を通して—
権 五景ゼミナール
4. きもの文化村構想の試み
～十日町地域における新たな可能性～
喬 雪氷ゼミナール
5. オープンファクトリーで長岡を活性化！
栗井英大ゼミナール
6. グラスルーツグローバル化—
—草の根・地域からの人類一体化の推進—
広田秀樹ゼミナール
7. 小学生のプログラミング教育を通じた地域活性化活動
高島幸成ゼミナール
8. 主体性を礎にした、ネットに頼らない情報の収集と課題の探索
武本隆行ゼミナール
9. デジタル・情報技術を活用した地域の財・サービスの情報発信
坂井一貴ゼミナール
10. コロナ禍における「まちの駅」の新たな交流・連携のあり方を考える
鯉江康正ゼミナール
11. 長岡市撰田屋の魅力を高め、観光客を増やし、地域活性化を図る
～イベントプロジェクト～
生島義英ゼミナール（1）
12. 長岡市撰田屋の魅力を高め、観光客を増やし、地域活性化を図る
～情報発信プロジェクト～
生島義英ゼミナール（2）

令和3年度 学生による地域活性化プログラム 喬 雪氷ゼミナール活動報告書

【発行日】 令和4年3月30日

【発行人】 村山 光博

【発行】 長岡大学

〒940-0828 新潟県長岡市御山町80-8

TEL 0258-39-1600（代）

FAX 0258-33-8792

<https://www.nagaokauniv.ac.jp/>